

# 意見書(要旨)

議会では3月定例会で、次の意見書を可決し、直ちに関係機関に提出しました。

## 毎月勤労統計調査をはじめとする政府統計の抜本的な改革を求める意見書

政府においては、二度とこのような事態が起きることのないよう、統計業務の適正化に向けた検討と業務体制の抜本的な見直しを早急に行うよう強く要望する。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣

## 全国知事会の米軍基地負担に関する提言の趣旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを求める意見書

国に対し、全国知事会の米軍基地負担に関する提言の趣旨に基づき、次の事項を求める。

- 1 日米地位協定の見直しをすること。
- 2 地方自治の権限を保障すること。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣、防衛大臣、衆議院議長、参議院議長

※要旨のみ掲載していますので、詳細は市ホームページでご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。 ☎046 (252) 8872

# 委員会活動の動き

3月定例会各常任委員会付託案件の審査結果は、次のとおりです。

## 予算決算

▽議案第9号 平成31年度座間市一般会計予算

市長室所管事項、防災行政無線(固定系)施設増設・更新事業費について「難聴地域の解消について、どのように考えているのか」との質疑に、「これまでは固定系の子局を設置することにより、難聴地域の解消を図ってきましたが、今後は、高性能スピーカー等を使用し難聴地域の解消に取り組んでいきます」との答弁がありました。

企画財政部所管事項、行政改革推進庁内体制事業費について「どのような内容を検討していく予定なのか」との質疑に、「行政改革推進委員会の包括的支援体制構築専門部会において、生活困窮者に対する対策等を検討していきます」との答弁がありました。

面が危惧されますので、それぞれの所属長に対して留意するよう周知するとともに、特定の職員に負担がからなくすることや業務を配分するよう周知しています」との答弁がありました。

健康部所管事項、緊急風しん抗体検査事業費補助金について「本市における対象者への周知徹底方法について、39歳から46歳までの対象者にクーポン券を発行する予定とのことだが、広報ざま、市ホームページ等で周知する47歳から56歳までの対象者に対して、書面による個別通知などは考えていないのか」との質疑に、「書面による個別通知は考えていません。風疹ワクチン接種者が集中することでワクチンが供給不足になることや、患者に若い方が多いことなどから、事業を円滑に開始するために、国の方針に従って実施していくことになりました」との答弁がありました。

を把握するための検査を行うとのことだが、対象となる教職員とその人数は」との質疑に、「人数は642名を予定しています。対象者は、座間市立小・中学校に勤務する正規職員や臨時的任用職員、1週間当たりの勤務時間が常勤職員と比較して4分の3以上である再任用の教職員です」との答弁がありました。

環境経済部所管事項、ひまわりまつり補助事業費について「ひまわりまつり座間会場開催時期、交通対策への考えは」との質疑に、「開催時期は例年並みを考えています。また、開花時期については、座間エリア、新田宿エリア、四ツ谷エリアを統括し、座間会場としていきますので、開花の時期をずらすことは今のところ考えていません。交通安全対策は、ひまわりまつり実行委員会の中で協議を行った上で、神奈川県中央交通や座間警察署とも協議を重ね、近隣住民に迷惑がかららないように対応したいと考えています」との答弁がありました。

市民等から強く要望されていることなどがありますので、対応策を考えています」との答弁がありました。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。  
▽議案第3号、第4号、第5号、第6号、第7号、第8号以上6件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。  
▽議案第10号、第11号、第12号、第13号、第14号、第25号以上6件は、賛成多数で原案のとおり可決しました。

## 企画総務

▽議案第15号、第16号、第17号以上3件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。  
▽陳情第42号は、可否同数につき、委員長裁決で採択しました。  
▽陳情第38号は、賛成少数で不採択しました。

## 民生教育

▽議案第18号、第23号以上2件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

## 都市環境

▽議案第20号、第22号、第24号以上3件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。  
▽議案第19号、第21号以上2件は、賛成多数で原案のとおり可決しました(一部委員退席)。  
▽陳情第43号は、賛成少数で不採択しました(一部委員退席)。

